



# CANADA

カナダ

前回プール5位/世界ランキング20位  
\*2019年1月7日現在

TEAM PROFILE



## HISTORY

### 歴史

1930年に初めて結成された日本代表が遠征に向かった場所がカナダだった。

また、カナダ代表が初めて戦ったテストマッチの相手は日本代表。1932年のことだ(花園)。日本との関係は長い。

1987年(第1回)ラグビーワールドカップから全8大会のすべてに出場し、1991年大会ではベスト8に進出した実績を持つ。

2015年ラグビーワールドカップでは4戦戦って勝利を手にすることはなかったが、それ以前は全敗だった大会はなく、過去に7勝(2015年大会までの通算成績は7勝2分20敗)。2007年、2011年大会では日本代表と引き分けた。

大柄な体躯を持つFWを武器に、パワープレーで活路を開いてきた歴史を持つ同国代表。しかし、2016年のリオデジャネイロ五輪で7人制ラグビーが正式種目になってからは国をあげてセブンズ代表強化へ力が入った状況で、15人制代表との兼ね合いが課題だ。

## ROAD TO RWC 2019

### 近年の足どり

8年間チームを率いてきたキアラン・クローリー監督が2016年に退任し、マーク・アンスコム監督を経て、現在のキングスリー・ジョーンズ監督(元ロシア代表監督/元ウェールズ代表FL)がバトンを受けたのが2017年の秋。それ以来、カナダ代表は不振にあえいだ。同年11月の欧州遠征ではジョージア代表に22-54と大敗し、スペイン代表を37-27で敗ったものの、フィジー代表には17-57と記録的な大敗を喫した。

2018年に入ってのウルグアイ代表とのラグビーワールドカップアメリカ地区予選プレーオフでは、ホーム戦を29-38で落とし、アウェー戦にも31-32で敗戦。結果、敗者復活予選に回る。

6月にもスコットランド代表に10-48、ロシア代表にも20-47、アメリカ代表に17-42と負け続け、敗者復活予選での戦いも心配された。しかし海外をベースにプレーする選手たちも揃え、11月の予選をなんとか勝ち抜いた。

## STYLE

### 戦力とプレースタイル

ケニア、ドイツ、香港との敗者復活予選では全試合を圧倒とはいかなかったが、経験値の高い選手たちがきっちり仕事をして全勝で負けられない戦いを切り抜けた。

9大会連続出場を決めた大一番、香港代表戦で2トライを決めたのはラグビーワールドカップに3度出場経験のあるDTH・ファンデルメルヴァ。試合の流れを理解したプレーで勝利に貢献した。

この試合でもHOREY・パークウィルが入ったように、キックでエリアを取り、勝負どころではFWで押し切るのが伝統のスタイル。武骨な戦いは変わらぬままだ。

FWの中心となるのはNO8タイラー・アードロン。運動量も多く、2018年シーズンはスーパーラグビーのチーフスと契約し、経験を積むとともに自身の力をさらに高めている。

チームを束ねたSHフィル・マック主将はセブンズでも活躍した機敏さが持ち味だ。

## FACT FILE

協会創立▶1965年  
エンブレム▶メイプルリーフ(楓の葉)  
チームネーム▶Maple Leafs メイプルリーフス  
ウェブサイト▶www.rugbycanada.ca

f /RugbyCanada  
t @RugbyCanada  
i @rugbycanada

## RWC RESULTS

1987 プール戦敗退  
1991 準々決勝敗退  
1995 プール戦敗退  
1999 プール戦敗退  
2003 プール戦敗退  
2007 プール戦敗退  
2011 プール戦敗退  
2015 プール戦敗退

## HEAD COACH

キングスリー・ジョーンズ  
Kingsley Jones



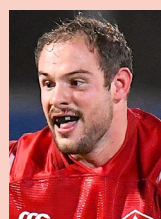
2016-2017年シーズンまで、ウェールズのニューポート・グウェント・ドラゴンズで采配をふるっていた。現役時代はウェールズ代表FLとして活躍した。英国プレミアシップのセウル・シャーク

スなど複数クラブで指導した経験も持つ。2011年のラグビーワールドカップではロシア代表のチームディレクター。その後、同代表のヘッドコーチを2014年まで続けた。ウェールズラグビー協会、シニアハイパフォーマンス強化の担当も務めたことがある。

## PLAYERS TO WATCH

NO8  
タイラー・アードロン  
Tyler Airdron

チーフス(スーパーラグビー/NZ)がリーチ マイケル(日本代表)流出の代役として契約したと言えは実力が伝わるか。'18年秋までにカナダ代表キャップ31。'15年ラグビーワールドカップでは主将だった。ウェールズのオスブリーズでも活躍のハードワーカー。



WTB  
DTH・ファンデルメルヴァ  
DTH van der Merwe

2006年の代表デビューから55キャップを重ねるベテラン。'19年ラグビーワールドカップの敗者復活予選3試合でも5トライと決定力を見せた。南アフリカ生まれで、人に強い走りが特徴。欧州でのプレー経験も長い。テストマッチで通算37トライと頼りになる。



PHOTOS / Rugby Canada

## RWC2019 同プール対戦チームとの過去大会対戦成績

v イタリア代表

● 14 - 19 RWC2003(POOL D)  
● 18 - 23 RWC2015(POOL D)

v ニュージーランド代表

● 13 - 29 RWC1991(準々決勝)  
● 6 - 68 RWC2003(POOL D)  
● 15 - 79 RWC2011(POOL A)

v 南アフリカ代表

● 0 - 20 RWC1995(POOL A)

v ナミビア代表

○ 72 - 11 RWC1999(POOL C)

チケット販売中

ラグビーワールドカップ2019™日本大会公式チケットサイト tickets.rugbyworldcup.com

TM© Rugby World Cup Limited 2015